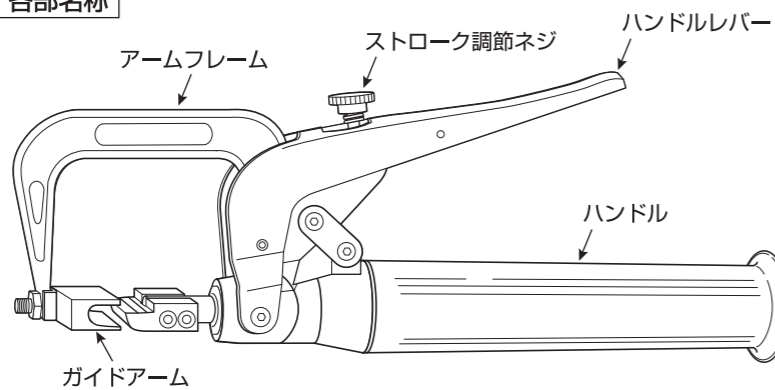


予折りハンドツール使用方法

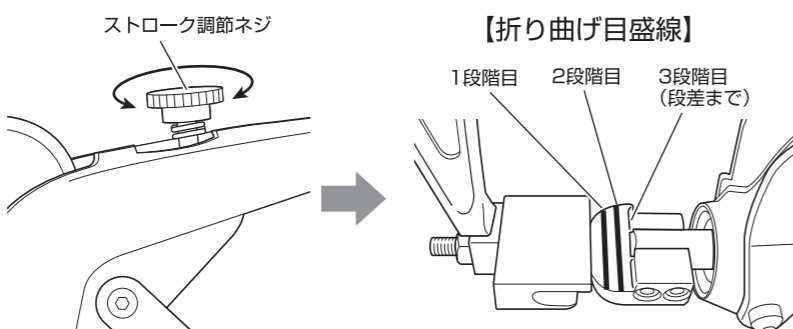
SI-58Y

各部名称



〈ガイドアームの調節方法〉

ハンドルレバーを下に握りながらストローク調節ネジを回し、ガイドアームの折り目盛り線「1段階目・2段階目・3段階目（段差まで）」を作業に合わせて調節してください。



折曲げ行程 ↓ プレス行程

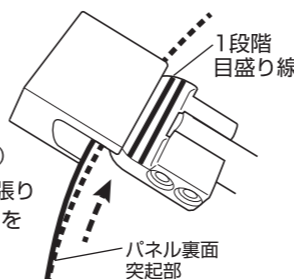
予折りハンドツール操作手順

1段階目、2段階目、3段階目と少しずつ分けて折り曲げ作業をすることにより表面の“ヒズミ”を防げます。（3回以上の折り曲げ工程をお勧めします。1段階目・2段階目の折り曲げ線はあくまでも目安です。）

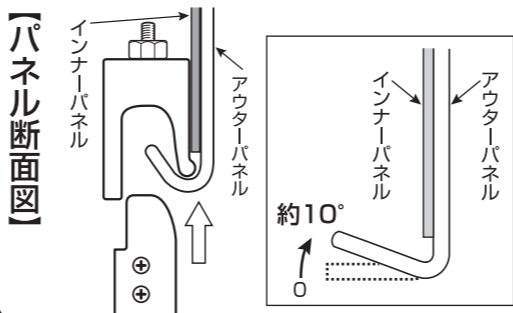
1 段階目

必ず左右の端のどちらからか作業をはじめめて下さい。

■調節ネジでガイドアームの1段階折り曲げ線に合わせてください。タイヤハウス裏面の角にしっかりとガイドアームを当て（下記のパネル断面図参照）手前に少し（軽く）引っ張りながらハンドルレバーを握りこんでください。

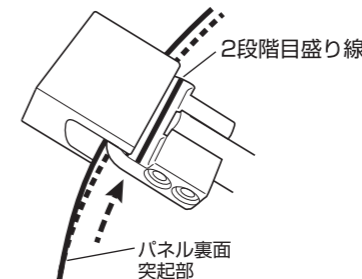


■2cm位づつR面に沿って、横にスライドさせながら折り曲げていってください。

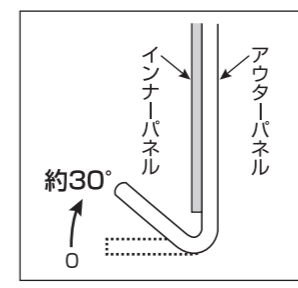


2 段階目

■再度、調節ネジでガイドアームの折り曲げ線の2段階目線に合わせてください。

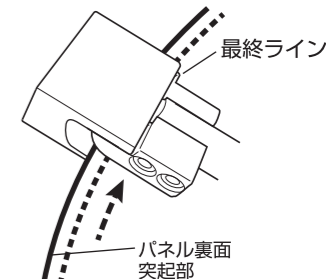


■1段階目と同じ場所から同様に、2cm位づつ横にスライドさせながら1段階目より深く折り曲げていってください。

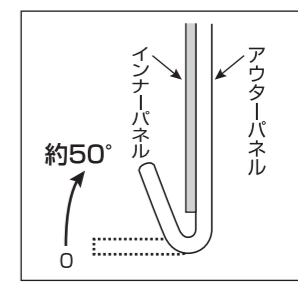


3 段階目

■最終段階はガイドアームの段差に当たるまで調節ネジを回してセットしてください。



■最終工程も2段階目と同じ場所から同様に2cm位づつ横にスライドさせながら折り曲げ角度が約50°くらいになるように作業を進めてください。

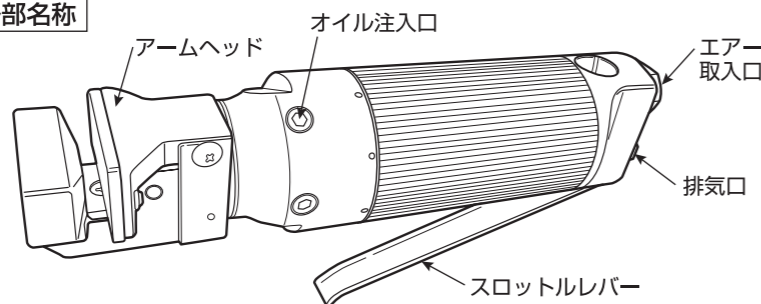


ここからの次工程はSI-4851エッジプレッサーのプレス作業が必要となります。

エッジプレッサーの使用方法

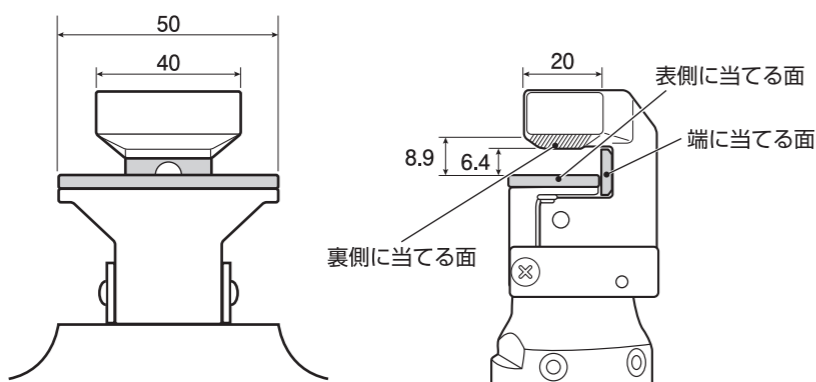
SI-4851

各部名称



標準付属品

- SI-4851ツール本体
- 20PMプラグ
- 4mmHEX.サービスレンチ
- サービスオイル（※油圧オイルではありません。）



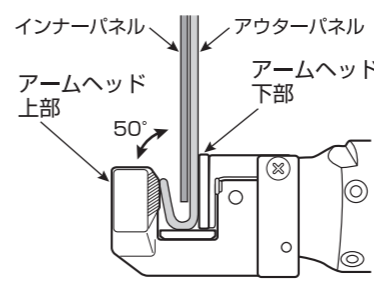
■パネル表面と端に当たる部分には樹脂が取り付けられているので傷が付きずらくなっています。

エッジプレッサー操作手順

1. エアー取入口に20PMプラグをしっかりと取り付けてください。
2. 取り付けた20PMプラグより、付属のサービスオイルを0.5cc（2～3滴）くらい注油し、3～5回空作動して内部に油をよくなじませてください。
3. スロットルレバーを引くとアームヘッドが閉じ折り曲げ部をプレスし、離すと戻ります。

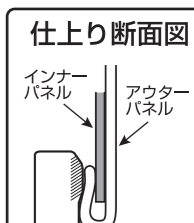
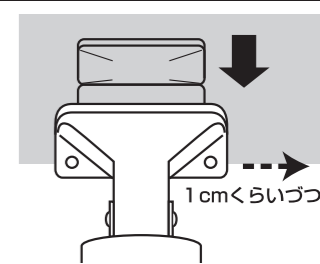
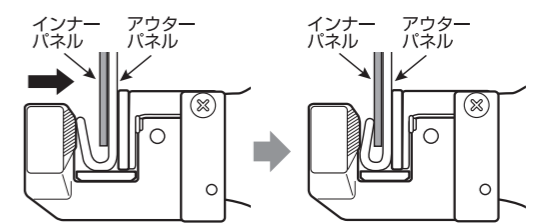
1.

タイヤハウスのパネル裏面を予折りハンドツールで約50°くらいに折り曲げた部分をエッジプレッサーのアームヘッド部に挟んでください。

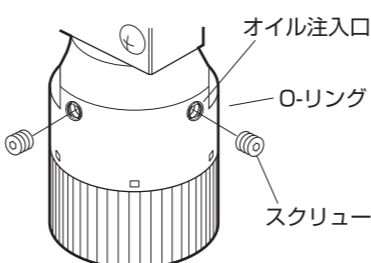


2.

パネルのおモテ面と端にエッジプレッサーのアームヘッドを当て、タイヤハウスのR面に沿って1cmくらいづつスライドさせながらプレスしていきましょう。



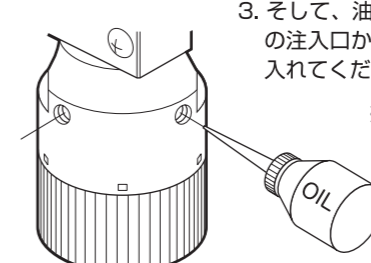
■油圧オイルの注入方法



作業中にパワーダウンを感じてきた場合、オイル不足が原因の可能性がありますので、下記の要領でオイルを注入してください。

1. まず、エアーホースを外してください。
2. ボディの首部分にあるオイル注入口のスクリュー2個を4mm hex. サービスレンチで外してください。

※スクリューを外した時、Oリングの紛失にご注意ください。



3. そして、油圧オイルをどちらか一方の注入口からあふれるまで満タンに入れてください。

※油圧オイルは#30～#40のものをご使用ください。

このQRコードからSI-58Y、SI-4851の作業動画がみられます。

